

プログラム名

東京慈恵会医科大学附属第三病院 総合診療専門研修プログラム

募集定員

3名

研修期間

3年

プログラムの特徴

今後の日本社会の急速な高齢化等を踏まえると、健康にかかわる問題について適切な初期対応等を行う医師が必要となることから、総合的な診療能力を有する医師の専門性を評価するために、新たな基本診療領域の専門医として総合診療専門医が位置づけられました。総合診療専門医の養成は以下の3つを理念に基づいて構築されています。

- (1) 総合診療専門医の質の向上を図り、以て、国民の健康・福祉に貢献することを第一の目的とする。
- (2) 地域で活躍する総合診療専門医が、誇りをもって診療等に従事できる専門医資格とする。特に、これから、総合診療専門医資格の取得を目指す若手医師にとって、夢と希望を与える制度となることを目指す。
- (3) 我が国の今後の医療提供体制の構築に資する制度とする。

このような制度の理念に則って、東京慈恵会医科大学附属第三病院総合診療専門研修プログラム(以下、本研修 PG)は病院・診療所などで活躍する高い診断・治療能力を持つ総合診療専門医を養成するために創設されました。東京慈恵会医科大学附属第三病院(以下、慈恵医大第三病院)は、大学の附属病院として高度・先進的医療の実践、医療者の教育、医学研究を実践することと同時に、地域の拠点病院という役割も果たしています。その中で当院総合診療部は、病気を臓器別に分けて診るのではなく、臓器を統合し、患者さんの背景因子も含めて一人の「病める人」として診断・治療する全人的医療の実践を目指して、外来および入院患者さんの診療に当たっています。それは、「病気を診ずして病人を診よ」という東京慈恵医科大学の建学の精神が基になっています。この精神には、病気は身体や心にあっても痛み苦しんでいるのは人そのものである、医療にたずさわる者は単に病気を治すことのみを目的とせず、痛み苦しめる人に対して不安を取り除き、生きる勇気を引き出

せるよう全力で尽くさなければならない、という意味が込められています。この精神に基づいて当院の医師や多職種スタッフ、各専門研修連携施設スタッフが協力し、専攻医の皆さんが様々な医療現場で、細やかなフィードバックを受け研修できる環境を整えています。

専攻医は、日常遭遇する疾病と傷害等対して適切な初期対応と必要に応じた継続的な診療を全人的に提供するとともに、地域のニーズを踏まえた疾病の予防、介護、看とりなど保健・医療・介護・福祉活動に取り組み、絶えざる自己研鑽を重ねながら人々の命と健康に関わる幅広い問題について適切に対応する総合診療専門医になることで、以下の機能を果たすことを目指します。

- (1) 地域を支える診療所や病院においては、他の領域別専門医、一般の医師、歯科医師、医療や健康に関わるその他職種等と連携して、地域の保健・医療・介護・福祉等の様々な分野におけるリーダーシップを発揮しつつ、多様な医療サービス(在宅医療、緩和ケア、高齢者ケア、等を含む)を包括的かつ柔軟に提供
- (2) 総合診療部門を有する病院においては、臓器別でない病棟診療(高齢入院患者や心理・社会・倫理的問題を含む複数の健康問題を抱える患者の包括ケア、癌・非癌患者の緩和ケア等)と臓器別でない外来診療(救急や複数の健康問題をもつ患者への包括的ケア)を提供

本研修 PG においては、専攻医の皆さんも主体的に学ぶ姿勢をもつことが大切です。総合診療専門医は医師としての倫理観や説明責任はもちろんのこと、プライマリ・ケアの専門家である総合診療医としての専門性を自覚しながら日々の診療にあたりると同時に、ワークライフバランスを保ちつつも自己研鑽を欠かさず、日本の医療や総合診療領域の発展に資するべく教育や学術活動に積極的に携わることが求められます。本研修 PG での研修後に皆さんは標準的な医療を安全に提供し、疾病の予防に努めるとともに将来の医療の発展に貢献できる総合診療専門医となります。

本研修 PG では、総合診療専門研修 I (外来診療・在宅医療中心)、総合診療専門研修 II (病棟診療、救急診療中心)、内科、小児科、救急科の 5 つの必須診療科と選択診療科で3年間の研修を行います。このことにより、

1. 包括的統合アプローチ
2. 一般的な健康問題に対する診療能力
3. 患者中心の医療・ケア
4. 連携重視のマネジメント
5. 地域包括ケアを含む地域志向アプローチ
6. 公益に資する職業規範
7. 多様な診療の場に対応する能力

という総合診療専門医としての7つのコアコンピテンシーを効果的に修得することが可能になります。本研修 PG は専門研修基幹施設(以下、基幹施設)と専門研修連携施設(以下、連携施設)の施設群で行われ、それぞれの特徴を生かした症例や技能を広く、専門的に学ぶことが出来ます。